

金融教育 導入編

「金融」とは?

お金の余っている人が、お金の不足している人に、利息を支払うことを条件にお金を融通することがあります。

銀行をはじめとした金融機関がこのお金の橋渡 しをすること、つまり、資金の融通をすることを、略 して「金融」といいます。

なぜ今「金融教育か?」

- 1寿命が延びた
 - →現代の金融状況を知る
 - →景気変動などに備えた資金計画
 - →資産運用の基礎知識
- 2 18歳で成人
 - →住宅ローンや貸与型奨学金の仕組み
 - →契約の意味と留意点
 - →労働者の権利と義務 など

課題1

親は何歳まで自分の子を扶養する責任がある と思いますか?

また、その歳を過ぎたらあなたはどうやって社会のなかで生きていこうと考えていますか? 自分のどのような部分を活かして (武器にして)いくか具体的に記してください

提出用カード

```
親の扶養義務は何歳まで?
= ( ) 歳まで
```

何を売り(武器)にして生きていくか?



金融リテラシーの定義

『金融に関する健全な意思決定を行い、究極的には金融面での個人の良い暮らし(well-being)を達成するために必要な、金融に関する意識、知識、技術、態度及び行動の総体』

OECD/INFE「金融教育のための国家戦略に関するハイレベル原則」(2012/06)

はじめに



金融リテラシーが高いと、

- ✓ 家計管理がしっかりできる
- ✓ 計画を立ててお金を準備しているので、やりたいことを実現しやすい
- ✓ 緊急時の備えがあるので、危機 (自身のケガや病気、 不景気による収入減など)に強い
- ✓ 詐欺や多重債務などの金融トラブルにあいづらい
- ✓ 経済的に自立し、より良い暮らしを送ることができる

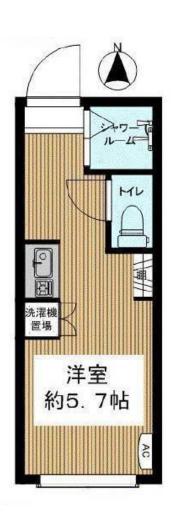
金融庁 高校向け 金融経済教育指導教材

問い

大学時代の自分の家計簿をつくってみよう まず「支出」を計算してみよう

- 想定進学大学(地域)(学費)住居費 実家・寮・アパート
- その他必要となる経費教材 光熱費 食費 通信費 交通費
 - ⇒次に「収入」を計算してみよう 仕送 アルバイト 奨学金

未来の家計簿(大学編)資料集



【参考】2019年;全国大学生活協同組合連合会調査一人暮らしをしている大学生の生活費の平均(全国)

【内訳】

住居費:5万3,930円

食費:2万6,390円

交通費:4,070円

教育娯楽費:1万2,870円

書籍費:1,860円

勉学費:1,900円

日常費:7,620円

電話代:3,550円

その他:3,430円

貯金・繰り越し:1万3,470円

未来の家計簿(大学編・4年間)資料集

(4年間の月平均 単位:円)

毎月		入学金	生活	5費	合 計		
		授業料等	自宅	自宅外	自宅	自宅外	
国立大学		50600	42000	9 3 400	92600	144000	
私立大学	文系	80500	42000	9 2000	122500 1725	172500	
大学	理系 (*)	107700			149700	199700	

※私立理系のうち、医学部(6年間)の入学金・授業料等は2,306万円

(出所)金融リテラシー連続講義「第2回人生とお金」講義資料

課題2 家計管理 大学生活の収支計画を立ててみよう!

収入(毎月)

居住地	
大学 国私文理	

仕送り	円
アルバイト (業種)	円
奨学金	円
その他	円
合計	円

(このカードに記入して提出)

2年 組 番氏名

支出 (毎月)

学費(月割) 本人負担分	
食費	
住居費	
水道光熱費	
通信費	
そのほか	



貯蓄

使わずに貯めておくお金

補充教材

間い

一生涯に渡って

自分に関わる「お金」を

計算してみよう!

収入の部

生涯賃金 (手取りは70% ~80%)	男性高校卒は2億1,140万円、大学・大学院卒で2億 6,920万円。女性の場合は高専・短大卒で1億7,590 万円、大学・大学院卒で2億1,670万円
退職金	勤続20年以上の定年退職金(平均)、高校卒(管理・ 事務・技術職)で1,618万円、大学・大学院卒(管 理・事務・技術職)で1,983万円。
年金	高齢夫婦(夫65歳以上・妻60歳以上の夫婦)無職世帯の社会保障給付は月21万6,910円、高齢単身(60歳以上)無職世帯の社会保障給付は月11万5,558円

生涯収入

2年 組 番氏名

支出の部

生涯生活費 (65歳まで) (66~90歳)	
毎月	
住宅費(修繕費含 む)	
教育費	
自動車など	
旅行・結婚・イ	
ベント費用など	
生涯支出	

【年収別】生活費の平均②(2020年度)

単位:円

	422万円 ~500万円	500万円 ~609万円	609万円 ~746万円	746万円 ~965万円	965万円~
食費	63,748	70,871	76,539	80,821	98,896
光熱・水道	18,689	20,197	20,951	21,614	24,128
家具・家事用品	9,823	10,855	12,832	13,249	18,715
被服	6,545	7,745	10,132	11,130	17,763
保健医療	12,299	12,308	13,829	14,137	17,661
交通・通信	32,219	37,985	45,919	50,402	55,652
教養娯楽	20,573	21,377	26,420	29,333	39,106
その他支出	43,122	44,581	56,450	63,857	81,323
合計	207,018	225,919	263,072	284,543	353,244

*住宅費、教育費は含まれない

: 総務省統計局 家計調査年報 (家計収支編)

【世帯人数別】生活費の平均(2020年度)

単位:円

	1 人	2 人	3 人	4 人	5 人	6 人~
食費	38,257	66,543	78,155	87,071	94,673	109,387
光熱・水道	11,686	19,459	22,614	24,121	25,134	31,296
家具・家事用品	5,293	10,990	13,107	13,919	15,397	16,402
被服	4,692	6,474	8,904	12,095	12,863	12,962
保健医療	7,029	14,821	14,375	12,778	13,747	14,279
交通	10,931	23,118	27,279	30,202	32,957	30,695
通信	7,286	10,858	14,037	16,807	17,181	19,381
教養娯楽	15,452	21,387	23,500	28,900	30,831	31,259
その他支出	28,932	52,730	55,785	48,100	48,439	50,105
合計	129,558	226,380	257,756	273,993	291,222	315,766

*住宅費、教育費は含まれない

: 総務省統計局 家計調査年報 (家計収支編)